



Chapter 5 その他のデータ

聖学院大学では、受験生が大学を選ぶ時に役に立つ情報をできるだけ公開していこうという姿勢を貫いています。このセクションでは、聖学院大学が行っているさまざまな教育活動のデータを詳細に掲載しました。社会に向けて開催している公開講座や生涯学習のデータ、オープンキャンパス、サマースクールのデータ、また、大学の重要な指標である財務のデータも「データブック」で公開します。

2015年度 聖学院大学 事業活動収支計算書

(2015年4月1日から2016年3月31日まで)

		科目	決算	(単位:円)			科目	決算	(単位:円)		
事業活動収入の部	教育活動収入	学生生徒等納付金	2,245,519,688		事業活動支出の部	教育活動支出	管理経費	225,516,559			
		授業料	1,570,137,500				消耗品費	4,950,547			
		入学金	143,270,000				光熱水費	5,306,140			
		実験実習料	15,562,188				旅費交通費	2,550,986			
		教育拡充費	29,290,000				通信運搬費	12,033,358			
		施設費	487,260,000				印刷製本費	36,558,978			
		手数料	17,783,200				出版物費	1,313,715			
		入学検定料	15,970,000				諸会費	3,183,978			
		試験料	276,000				会議費	3,431,512			
		証明手数料	1,337,200				報酬・委託・手数料	35,903,937			
		その他手数料	200,000				修繕費	664,912			
		寄付金	72,524,738				保険料	2,387,415			
		特別寄付金	72,493,138				広報費	58,398,188			
		現物寄付	31,600				車両費	957,675			
		経常費等補助金	408,435,000				渉外費	347,847			
		国庫補助金	408,435,000				公租公課	399,600			
		付随事業収入	24,283,780				賃借料	4,575,851			
		補助活動収入	24,034,400				特別奨学金	166,516			
		受託事業収入	249,380				補助活動仕入	32,283,576			
		雑収入	90,398,173				和解金	300,000			
		施設設備利用料	24,165,036				雑費	2,626,821			
		廃品売却収入	150,900				減価償却額	17,175,007			
		私大退職金財団交付金	59,428,900				徴収不能額等	23,338,000			
		文献複写費収入	507,954				徴収不能額	23,338,000			
		その他の雑収入	6,145,383				教育活動支出計	3,202,323,124			
		教育活動収入計	2,858,944,579				教育活動収支差額	△ 343,378,545			
		事業活動支出の部	教育活動外収支	人件費			2,105,535,368		事業活動外収支	教育活動外収支	受取利息・配当金
教員人件費	1,253,182,982				第3号基本金引当特定資産運用収入	1,111					
職員人件費	803,947,570				その他の受取利息・配当金	118,682					
退職金	59,428,900				教育活動外収入計	119,793					
退職給与引当金繰入額	△ 11,024,084				借入金等利息	1,386,819					
教育研究経費	847,933,197				借入金利息	1,386,819					
消耗品費	31,113,608				教育活動外支出計	1,386,819					
光熱水費	50,276,260				教育活動外収支差額	△ 1,267,026					
旅費交通費	27,431,831				経常収支差額	△ 344,645,571					
奨学金	128,776,360				特別収支	事業活動	その他の特別収入	95,539,903			
通信運搬費	12,841,270						現物寄付	2,027,903			
印刷製本費	14,393,568						施設設備補助金	93,512,000			
出版物費	22,003,111						特別収入計	95,539,903			
研究費	22,223,084						資産処分差額	57,818,771			
諸会費	2,541,775						不動産処分差額	54,456,827			
会議費	6,824,571						教育研究用機器備品処分差額	723,895			
報酬・委託・手数料	151,430,832						管理用機器備品処分差額	1,168,240			
福利費	3,852,359		その他の資産処分差額	1,469,809							
修繕費	57,271,034		特別支出計	57,818,771							
公租公課	400		特別収支差額	37,721,132							
賃借料	35,791,815		基本金組入前当年度収支差額	△ 306,924,439							
補助活動仕入	5,642,686		基本金組入額合計	△ 1,111							
生徒活動補助金	8,362,504		当年度収支差額	△ 306,925,550							
建物等解体撤去費	92,016,000		(参考)								
雑費	2,847,969		事業活動収入計	2,954,604,275							
減価償却額	172,292,160		事業活動支出計	3,261,528,714							

注) 学校法人聖学院の決算報告については、法人全体として、資金収支計算書・事業活動収支計算書・貸借対照表等を聖学院大学ホームページ(教育情報の公表)で公開しています。

外部公開講演・講座・イベント

外部公開講演・イベント等(2015年度)

日程	講座・イベント種類	講演・イベント名	講師／演奏者	参加者数
4/24	第3期サテライト講座第1回	地域と教育	倉部 史記(進路づくり教育の講師・プランナー)	35
4/24	総合研究所 スピリチュアルケア研究講演会	心へのケアといやしースピリチュアリティとはー	アルフォンス・デーケン(上智大学名誉教授)	116
4/25	チャペルイベント第1回	合唱団&吹奏楽部コンサート	埼玉県立大宮光陵高等学校 合唱団・吹奏楽部	85
5/15	第3期サテライト講座第2回	地域と教育	大迫 弘和(リンデンホールスクール中高等学校[B: World School]校長)	41
5/31	チャペルイベント第2回	吹奏楽部コンサート	埼玉県立桶川高等学校 吹奏楽部	88
6/3	人間福祉学科 公開講演会	広がる高齢者の貧困と老後破産 —いま知っておきたい知識とノウハウ—	藤田 孝典(本学客員准教授)	113
6/6	総合研究所「子どもの人格形成と絵本」研究プロジェクト 子どもの育ちと絵本研究会研究ワークショップ	ふれあい・ことば・あそび	加藤 みや子(舞踏家、現代舞踏会理事、日本大学芸術学部講師)他	61
6/13	第12回ほたる祭り			約350
6/16	第3期サテライト講座第3回	地域と教育	葛城 崇(文部科学省初等中等教育局国際教育課)	42
6/27	チャペルイベント第3回	クアルテット奥志賀コンサート	会田 莉凡(ヴァイオリン)/小川 響子(ヴァイオリン)/ 七澤 達哉(ヴィオラ)/黒川 実咲(チェロ)	71
6/27	大学院 人間福祉学研究科講演会第1回	「子ども虐待・前面DVが脳に与える影響」 「困っている人」と「困った人」の心理と対応」 「超高齢社会における新しい研究課題」	中谷 茂一(本学教授)/ 藤掛 明(本学准教授)/ 古谷野 亘(本学教授)	5
7/10	第3期サテライト講座第4回	地域と教育	小松崎 利明(本学政治経済学部助教)	56
7/20	チャペルイベント第4回	江戸落語の世界にひたる	三遊亭 遊馬(落語芸術協会真打)	75
7/31	第3期サテライト講座第5回	地域と教育	和田 光司(本学欧米文化学科教授)	36
9/12	聖学院大学大学院 埼玉税法研究講演会	平石雄一郎先生 聖学院大学名誉教授就任記念講演会	平石 雄一郎(本学名誉教授)/ 吉川 保弘(本学大学院特任教授)	47
10/10	総合研究所 ビア・スーパービジョン第16回			18
10/14	創立記念講演会(対象:2年生以上)	われここに立つー良心について考える	月本 昭男(上智大学教授)	380
10/16	第4期サテライト講座第1回	教育の希望〜心からのアプローチ	堀 恭子(本学人間福祉学科特任講師)	30
10/24	創立記念音楽会		ウィーン・ピアノ/九重奏団	840
11/2・3	ヴェリタス祭			3,107
11/3	政治経済学部 公開講演会	希望のチカラ	玄田 有史(東京大学社会科学研究所 教授)	約150
11/13	総合研究所 カウンセリングシンポジウム	物語に学ぶ心の世界・再び 物語より「軽いお姫様」/映画 より「スピード」/絵本より「かいじゅうたちのいるところ」	藤掛 明(本学こども心理学科准教授)/ 堀 肇(本学カウンセリング研究センター)/ 村上 純子(本学こども心理学科准教授)	46
11/14	こども心理学科主催 特別支援教育セミナー	集団参加や学習につまずきのあるこどもへの支援 インクルーシブ教育を目指して	上野 一彦(東京大学大名誉教授、日本LD学会前理事長)他	141
11/20	第4期サテライト講座第2回	教育の希望〜心からのアプローチ	田村 綾子(本学人間福祉学科准教授)	28
11/25	クリスマスツリー点火祭			約700
12/12	大学院 人間福祉学研究科講演会	「乳幼児期からの異文化間教育」 「実践研究へのお誘い」 「支援されるひとから支援するひとへ」	佐藤 千瀬(本学児童学科准教授)/ 堀 恭子(本学人間福祉学科特任講師)/ 相川 章子(本学人間福祉学科教授)	3
1/6	欧米文化学科 公開講演会	ゴスペル音楽の世界	ラニー・ラッカー(ゴスペルシンガー、クワイヤ・ディレクター)	72
1/13	人間福祉学科 公開講演会	社会に働きかけるソーシャルワークの仕事	藤田 孝典(本学客員准教授)/ 木下 大生(本学人間福祉学科准教授)	45
1/15	総合研究所 スピリチュアルケア研究講演会	平和とスピリチュアリティー21世紀社会へのスピリチュアリ ティ論の貢献ー	阿久戸 光晴(学校法人聖学院 理事長・院長)	62
2/13	総合研究所 ビア・スーパービジョン第17回			21

※開催時の所属・役職を記載しています。 ※参加者数は、本学学生・教職員含む。

インターネット・オンライン講座(スクー)

聖学院大学では、インターネット生放送を活用したコミュニケーション型動画学習サービス「schoo(スクー)WEB-campus」を運営する株式会社スクーとコンテンツ連携し、大学の授業を、2015年度オンライン上で開講しました。各授業の受講は、生放送で放映されましたが、現在も録画が無料で見られます。(各講座1時間)

	テーマ	講師	放映日
第1期	グローバル・ネットワーク時代のコミュニケーション論	清水 正之(本学学長)/河島 茂生(本学政治経済学部准教授)/ 畠山 宗明(本学欧米文化学科助教)/鄭 鎬碩(本学基礎総合教育部准教授)/ 佐々木 裕一(東京経済大学准教授)/加藤 裕康(本学非常勤講師)	4/10・4/17・5/8・5/22・5/29・6/5・6/12
第2期	社会的排除とたたかう社会的企業	大高 研道(本学政治経済学部教授)	1/12・1/19・1/26
	臨床心理学から見る心と身体のケア	長谷川 恵美子(本学人間福祉学科准教授)/ 堀 恭子(本学人間福祉学科特任教授)	1/21・1/27・1/28

※開催時の所属・役職を記載しています。

JMOOC 大学生チーム選手権に参加

JMOO主催「C大学生チーム選手権」に聖学院大学の学生チームがエントリー、3位入賞

2015年12月10日～2016年1月15日までの期間限定で開講。(10分×4講座)

テーマ	講師
大学で学ぶ「地域」	清水 正之(本学学長)/村松 晋(本学日本文学文化学科教授)/山中 豊彦(小栗野町 町会議員)/阿部 洋治(本学人間福祉学科教授)他

公開講座受講者数(2015年度)／第45回

上尾市教育委員会・さいたま市教育委員会の共催で、昭和45年(1970年)から実施している「聖学院大学公開講座」(前身は女子聖学院短期大学)です。
開催日:5/9(土)～7/11(土)全10回

年齢別	男	女	計	地区別	男	女	計
20歳未満	0	0	0	上尾市	10	40	50
20～29歳	1	0	1	さいたま市	40	140	180
30～39歳	1	5	6	鴻巣市	0	0	0
40～49歳	3	11	14	所沢市	0	5	5
50～59歳	5	11	16	桶川市	0	2	2
60～69歳	12	16	28	蕨市	0	1	1
70歳以上	6	10	16	行田市	1	1	2
不明	27	144	171	熊谷市	0	0	0
合計	55	197	252	南埼玉郡	0	1	1
				豊島区	1	0	1
				その他	3	7	10
				合 計	55	197	252

受講者数推移

年度	2015	2014	2013
人数	252	262	230

高校生英語スピーチコンテスト

グローバル化時代に求められる青少年の語学力育成のための取り組みの一環として、2005年度より高校生対象の英語スピーチコンテストを実施しています。
(2013年度・2014年度・2015年度 実施・運営:人文学部欧米文化学科/後援:埼玉県、さいたま市教育委員会、埼玉県教育委員会、上尾市教育委員会)

年度	開催日	回数	部門	本選出場/入賞者	予備審査応募者数
2015	11/14	11回	スピーチ	9名	22校30名
			暗誦	6名	31校46名
2014	11/15	10回	スピーチ	8名	22校32名
			暗誦	7名	38校57名
2013	11/16	9回	スピーチ	9名	22校24名
			暗誦	6名	35校59名
2012	11/17	8回	スピーチ	8名	17校21名
			暗誦	7名	38校63名

暗誦部門 課題一覧

年度	暗誦課題
2015年度	J.K.ローリング ハーバード大学卒業式祝辞「Very Good Lives」より抜粋 "The Importance of Imagination"
2014年度	モンゴメリ「赤毛のアン」より抜粋 "The Bend in the Road"
2013年度	スティーブ・ジョブズ スタンフォード大学卒業式辞より抜粋 "Stay Hungry, Stay Foolish"
2012年度	ヘレン・ケラー自伝 "The Story of My Life"

教員免許状更新講習(2015年度)

講習内容	実施日	人数
学校教育におけるカウンセリングの役割と課題	8/5	40
学校教育における情報機器の活用法	8/6	37
学校教育におけるメンタルヘルスと福祉教育	8/7	47
教育の最新事情	8/10、11	112

小学校英語指導者養成講座

実際に小学校の英語教育に携わる先生方を対象とした講座

年度	2015年	2014年	2013年	2012年
回	第15回	第14回	第13回	第12回
開催日	4/25、7/18、12/19	4/26、7/19、12/20	4/26、7/20、12/21	7/14
人数	142	154	165	165

聖学院大学附属みどり幼稚園 在籍者数

(2016年4月1日現在)

3歳児	29
4歳児	27
5歳児	28
計	84

子ども大学 あげお・いな・おけがわ(2015年度)

子ども大学とは、小学校4～6年生までのちがう学校・学年の子どもたちが大学のキャンパスで学ぶ子どものための大学です。大学の先生などの専門家がわかりやすく教えてくれます。
なぜ?を追求する「はてな学」、郷土を知る「ふるさと学」、よりよく生きる「生き方学」の3つの分野を学びます。

主催 子ども大学あげお・いな・おけがわ実行委員会
(聖学院大学、日本薬科大学、埼玉県教育局、上尾市教育委員会、桶川市教育委員会、伊奈町教育委員会)

	日時・場所	内容	講師	人数
1日目	2015年6月13日(土) 13:00～16:00 チャペル・エルビスホール 生き方学	◆入学式 ◆ミニ聖学院「あ・い・お」タウン 「子どもがつくるまちのしくみを知ろう!」 どんなまちを作りたいかな? 自分たちがまちの仕事やお店などを考えてみよう!	聖学院大学、特定 非営利法人子ども 文化ステーション	53
2日目	2015年6月20日(土) 13:00～15:30 エルビスホール・インターネットカフェ 生き方学	◆ミニ聖学院「あ・い・お」タウン 「子どもがつくるまちを体験しよう!」 自分たちが作ったまちで、実際に生活する体験を してみよう!		54

※本学開催のプログラムのみ掲載。
3日目(8/6)は、三井金属鉱業株式会社総合研究所、4日目(9/12)、5日目(10/3)は、日本薬科大学にて開催。

あげお子ども大学

上尾市が主催するイベントで、大学のキャンパスで、大学の教授からわかりやすく物事を教わる「子どものための大学」です。
上尾市在住の小学5・6年生のみが参加できる特別講座です。

日時・場所	講座名	学科・教員名	参加者数
11/28(土) 13:00～15:00 於 聖学院大学	オルガンの響き	児童学科 相川 徳孝	小学生 28名
	もしもあなたが海外で生活することになったら	児童学科 佐藤 千瀬	

※12/13(土)は、ものづくり大学、12/19(土)は立正大学で行われました。

オープンキャンパス・サマースクール

体験講義テーマ(2015年度)

※講義時間は25分

実施日	政治経済学部	人文学部		人間福祉学部		
	政治経済学科	欧米文化学科	日本文化学科	児童学科	こども心理学科	人間福祉学科
4/25	公務員になるには —政治経済学部の約束—	じゃがいもは世界を救う!	伝統だけが文化なのか?	・保育・教育セミナー 「楽しさから学びが生まれる —児童文化の可能性をひらく—」	自分を知るための不思議な手紙 —日本生まれのカウンセリング の技法を体験する—	人の気持ちに寄り添う支援— 社会福祉士、精神保健福祉士 の役割
5/30	公務員になる・企業で活躍する	—	想像力の現在地 —アニメ・マンガと文学のあいだ	児童文学に表現される魔法の 食べ物について	—	「社会福祉士、精神保健福祉 士の役割」
6/27	桃太郎が破壊した平和 —「めでたしめでたし」のうしろ にあるもの	音声的に日本語と似ているハワ イ語の学習体験	怪獣たちが倒される理由 —『ウルトラマン』に描かれた弱 者への視線—	食を通して見る子どもの姿	やる気はどこから来るか	地域生活のなかの人間福祉: 共に創る豊かな地域社会
7/11	ダイバーシティ(多様性)と経営	私はだれ?ハーフが抱える問題 を考える	伝統だけが文化なのか?! —ラブライブの文化	・保育・教育セミナー 「おはなしから学ぶ幼児の発 達—『モチモチの木』の豆太 にみる5歳児の育ち—」	自分を知る・他人を知る	こころからの健康づくり
8/8	大学で学ぶこと—複数の視点 の大切さ	英語ができるフィンランド人 —その秘密は小学校の教科書 にあった	中国の妖怪・日本の妖怪	・保育・教育セミナーI 「子どもにおける数や量概念 形成について」 ・保育・教育セミナーII 「社会の中にある教育力」	・家族心理学の立場から、アイ ドル「嵐」の5人の性格を考える ・家族心理学の立場から、アイ ドル「嵐」の独自性を考える	「こうのとりのゆりかご」~子捨 て?それとも命の救済?~から の健康づくり
8/18	講義①「学生も語る!政経の学 びと就活について」 講義②「コンピュータと仕事の 未来:機械との共生」	震災直後の被災地でおにぎり を1個500円で売る?! —共生を考える	①主人公(私たち)は何と戦っ ているのか? —「まど★マギ」・「サイコバ ス」・「楽園追放」— ②「2次元キャラクター」を愛す る理由(ワケ) —アイドル・聖地巡礼・初音 ミク—	・保育・教育セミナーI 「自己について」 ・保育・教育セミナーII 「児童養護施設で働く保育士 の役割」	こどもパートナー講座 ・第1講「子どもサポーターとし ての支援とは」(子どもに寄り 添う) ・第2講「子どもの健康と保健」	多世代でつくる福祉社会
9/12	経営文化論への招待—“安全 第一”の実践を手掛かりに	ビートルズの歌を通して英語を 学ぶ	①「戦国大名は將軍より神を目 指す」 ②「坂本龍馬脱藩の思想—そ の起源は14世紀にあった」	・保育・教育セミナーI 「保育ってなんだろう」 ・保育・教育セミナーII 「美術史のなかのミッフィー(う さこちゃん)」	こどもパートナー講座 ・第3講「子どもを取り巻く環境 と心の発達」 ・第4講「子どもにとっての遊び」	インターネット社会のコミュニ ケーション~「いいね」がほしい のはなぜ?~

※7月20日、10月10日は授業参観を実施

オープンキャンパス・ 個別相談会参加者数(2015年度)

実施日	計
4/25	126
5/30	22
5/31	182
6/27	151
7/11	104
7/20	303
8/ 8	415
8/18	396
9/12	142
10/10	112
10/12	58
11/ 3	55
11/23	79
12/12	49
1/ 9	56
3/26	55

※他、2月・3月プレミアムオープンキャンパス実施

サマースクール コース内容と参加者数(2015年度)

実施日	内容	講師	参加者数		
			高校生	他	合計
8/10(月)	考える力を付けるクラス 「小論文講座」	大槻岳(本学非常勤講師)	57	1	58
9/23(水・祝)			36	0	36